

社会に出ることを心待ちにした児童がそろう学校



# 朝霞第二小だより



【学校教育目標】 進んで学習する子（知） 仲良く助け合う子（徳） 健康で明るい

〒351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL048-461-0042  
令和6年 5月1日〈5月号〉 児童数 756名(4/24現在)

## 社会に出ることを心待ちにした児童

校長 みやこし たかこ 宮腰 高子

桜の花に歓迎されて始まった新年度も、早くも1ヶ月が経ち、新緑の眩しい季節を迎えました。アヤメやツツジ等の沢山の花々も私達を爽やかな気持ちにさせてくれます。各教室では、新しい仲間たちとの学びが始まっています。教室を回りながら、子供たちの生き生きとした学習の様子が見られることをうれしく感じています。それぞれの学年や立場ごとに子供たちは1年間・1学期の目標を立てて学校生活を生き生きと過ごしています。



↑紫蘭(シラン)

先日の懇談会の折にいくつかの学年や学級でも説明をさせていただきましたが、今年度のめざす学校像を「社会に出ることを心待ちにした児童がそろう学校」としました。社会とは、まず大切な子供たちを学校に託してくださっている家庭や地域社会です。そして、学習や新聞・テレビ・SNS等で知る広い社会。そして、変化が著しく予測困難なこれからの社会。未来はどんな社会でしょう。どんな社会であっても「やっていけそう」と思えるたくましい子を育てていきたいです。それには、学習や生活規律の基礎基本はもちろん、課題解決を時には失敗をしながらも自分の力でやり遂げる体験を沢山積み重ねる場を用意していきます。学習過程ではみんなで考える良さも味わわせたいです。このように「学校で繰り広げられる様々なことが社会に出る力になる」と捉え大切にしながら、二小の一年間を進めていきます。詳しくは、学校ホームページにあるグランドデザインをご覧ください。



↑1年生を迎える会

また、本校では、保護者や地域など学校の活動に手を差し伸べてくださる皆様に学校応援団と捉えています。本校ではこの活動が盛んであり、長きにわたり学校を支えていただいております。大きな取組として、学校農園の維持、学習支援、読み聞かせ等がありますが、学校の安全や環境整備、そして児童の授業支援などちょっとしたことも含みます。例えば、高学年の家庭科でのミシン補助。また、4年生「自転車教室」の自転車の貸出しや、実施のお手伝い。昨年度はのべ100人以上のご協力をいただきました。今後も、学校応援の通知を周知しますので、目を通していただき、ご都合が合うようでしたら是非ご参加ください。「出来るときに、出来る人が、出来ることを」。どうぞよろしく願います。



←二小中学校農園(きれいに整備していただきました。今年も野菜の苗を植え育てます。)